

(様式1)

学校名	福島県立会津農林高等学校	校長	安田修久
住所	河沼郡会津坂下町字曲田1391番地		
TEL	0242-83-4115	URL	<a href="https://aizunorin-h.fcs.ed.jp/">https://aizunorin-h.fcs.ed.jp/</a>

## 地域とともに歩む 会津農林高校

### 取組の概要

本校は114年の歴史と伝統を持つ農業高校です。現在は農業園芸科・森林環境科・食品加工科の3学科で、それぞれが科の特性に合わせた体験を中心とした学習に取り組んでいます。農業は特に地域との関係が密接な産業であるので、農業クラブの活動を中心として地域と関わり、日頃の学習活動の深化と地域の活性化に取り組んでいます。

### 内容

特徴的な取組がたくさんありますが、昨年度活躍の目立った活動を紹介します。

#### 早乙女踊り保存クラブの活動

活動を始めて13年目になりますが、昨年7月7日の会津坂下町御田植祭で70年ぶりに第4章「扇の舞」を復活させ、8月に全国高校総合文化祭(佐賀県)の「郷土芸能部門」に福島県代表として出場いたしました。さらに民家の甲子園大会に参加し、文部科学大臣賞(全国大会最優秀賞)を受賞いたしました。地域の伝統文化を多くの人々に知っていただくことができました。



#### グローバルG. A. P. 認証(世界基準の農業認証)の取組

今年度で認証の3年目を迎えます。毎年200以上の項目について審査があり、不適合な部分については改善しながら、環境に配慮し、労働条件も良く、安全で品質のすぐれた農産物の生産に取り組んでいます。現在認証を受けている品目はコメとカボチャとソバの3品目ですが、今後も品目数を拡大しつつ持続可能な農業生産に取り組んでいきます。



#### 会津伝統野菜の普及活動

会津地方で古くから親しまれ栽培されてきた会津古来の在来種の野菜ですが、現在は食生活の変化により栽培数が激減しています。これからは会津の食文化を支え、地域の資源として発展させるために、様々な角度から会津伝統野菜の可能性を探り、認知度アップと栽培面積の拡大をはかっていきます。

### 参加者の感想

◎福島県立会津農林高等学校早乙女踊り保存クラブは、町から依頼を受け創設されましたが、今では全校女子生徒の3分の1が参加する、学校を挙げた伝統文化継承活動となっています。私達への指導を通して、町の保存会も再び活発になりました。地域の方々と共に、伝統文化を守っていることを実感しています。当初は町の伝統文化継承、町の活性化のために活動してきましたが、最近では地域の枠を超え、福島県や被災地のために活動する機会を頂くようになりました。

◎会津伝統野菜の種を確保することで、今後も本校がシードバンクとしての機能を果たしていきます。さらには、生産性を向上させるために純系種子の選抜をし、今後見込まれる多くの需要に対応できる体制を整えています。また、農家の方々に苗を供給することで、会津伝統野菜の種を絶やすことなく守り、未来へとつないでいきたいと思っています。

作成

西暦2020年5月